

1/16(木) の発表



報道発表資料の配付日時

1/16(木) 16時45分

| | | | |
|------------------|----------------------|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 新型コロナウイルスに関連した肺炎について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施場所) | 発表者 | |
| | 月 日 () 時 分～ | 発表場所 | |
| 概 要 | ○詳細については別紙のとおり | | |
| 参 考 | | | |

| | | | |
|---------------------------|--|------|--|
| 報道(取材) に当たっての お 願 い | 風邪やインフルエンザが多い時期であることを踏まえ、咳エチケットや手洗い等、通常の感染症対策を行うことが重要ですので、道民に広く周知願います。 | | |
| 他のクラブ との関係 | 同時配布 | (場所) | |
| | 同時レク | | |

| | | | |
|--------------|------------------------------------|----------|-------------------------|
| 担 当 (連絡先) | 保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角) | | |
| | 電話 | (代 表) | 011-231-4111 (内線25-506) |
| | | (ダイヤルイン) | 011-204-5253 |

新型コロナウイルスに関連した肺炎について

令和元年(2020年)1月16日(木) 16:45

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111(内線25-506)
FAX: 011-232-2013

中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者が複数確認されており、本日、武漢市に滞在し、日本に帰国した神奈川県の30代男性から、中国で確認されているものと同じ新型のコロナウイルスが検出されたと厚生労働省から発表されました。

道では、国の通知に基づき、道内医療機関に発生時の対応協力を依頼しており、今後とも情報収集を継続していきます。

※ 現在、道内において、疑い患者等の報告はありません。

記

1 厚労省の発表経過

- 1月6日 中国武漢市において、昨年12月以降、原因不明の肺炎患者が複数発生
- 10日 入院中の患者の検体から、新種のコロナウイルスが同定された。
- 14日 中国で新型コロナウイルスによる肺炎と暫定的に診断
(※患者は41例(うち7例が退院、6例が重症、1例が死亡))
- 16日 神奈川県において中国武漢市に滞在歴のある肺炎患者(30代・男性)から、国内初となる新型コロナウイルスを確認

2 道内の対応状況等

- (1) 道立保健所を通じ、医療機関へ国の通知に基づき発生時対応等を随時連絡
 - 中国武漢市への渡航歴があり、呼吸器症状を発症して受診した患者については、院内での感染対策を徹底し、保健所へ報告すること。
- (2) ホームページ等により、道民に対する注意喚起、情報提供

3 今後の対応

- 疑い患者等が発生した際は、国立感染症研究所で検査を行う。
- 検査の結果、新型コロナウイルスが確認された場合は、厚生労働省と調整し、積極的疫学調査、報道対応等を行う。

● 道民の皆様へ

- ・風邪やインフルエンザが多い時期であることを踏まえ、咳エチケットや手洗い等、通常の感染症対策を行うことが重要です。
- ・武漢市から帰国・入国される方で、咳や発熱等の症状がある場合は、マスクを着用する等し、武漢市への滞在歴があることを申告した上、速やかに医療機関を受診して下さい。

ヒトに感染するコロナウイルスについて

ヒトに感染するコロナウイルスとしては、風邪のウイルス4種類と、動物から感染する重症肺炎ウイルス2種類が知られています。

- (1) 風邪のコロナウイルス(HCoV-229E、HCoV-OC43、HCoV-NL63、HCoV-HKU1)
風邪の10~15%(流行期35%)は、これら4種のウイルスが原因となる。冬期に流行のピークがみられ、ほとんどの子どもは6歳までに感染を経験する。
多くは軽症だが、高熱を引き起こす場合もある。
- (2) 重症急性呼吸器症候群(SARS)コロナウイルス
2002年に中国広東省で発生し、その後、30を超える国や地域に拡大し、WHOの報告によると、疑い例を含む患者は8,069人、うち775人が重症の肺炎で死亡した。
当時は感染源として、ハクビシンが疑われていたが、現在ではキクガシラコウモリが自然宿主であると考えられている。
- (3) 中東呼吸器症候群(MERS)コロナウイルス
ヒトコブラクダに風邪症状を引き起こすウイルスであるが、ヒトにも感染し、重症肺炎を引き起こすと考えられている。
最初の患者は2012年、サウジアラビアで発見され、これまでに27カ国で2,494人の感染者が確認され、うち858人が死亡した。